

2025 年 10 月 7 日

## Press Release

報道機関 各位



武庫川女子大学  
Mukogawa Women's University

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町 6-46

広報室 TEL：0798-45-3533

# 附属総合ミュージアム 登録博物館登録記念 秋季展「女子学生は何を学んだのか」開催中

武庫川女子大学附属総合ミュージアムが登録博物館に登録されたことを記念し、2024 年度秋季展「女子学生は何を学んだのか」を開催中です。1900 年代初頭から昭和戦後期までの女子の高等教育で活用された教材や、教科書や裁縫人形等の教育標本資料を展示。生物の授業で使用された動物標本（奈良女子大学所蔵）も展示しています。当時の女子学生たちの学びの息吹が感じられる展覧会です。大学ミュージアムならではの所蔵資料をぜひご鑑賞ください。12 月 4 日まで開催しています。

武庫川女子大学附属総合ミュージアムは、2024 年 7 月 11 日付で博物館法による登録博物館（総合博物館）になりました。大学附属の博物館登録は全国的にも極めて早いケースで、兵庫県では初めてです。

これを記念し、2024 年度秋季展では女子高等教育の黎明期に立ち返り、所蔵する教育標本資料を中心に「女子学生は何を学んだのか」を企画しました。

展示するのは 1900 年代初頭から昭和戦後期までを対象とした資料約 75 点。女子高等教育で用いられた教材や関連する教科書、裁縫人形、有職人形を中心に取り上げ、女子高等教育の黎明期から女子大学が終戦後の新制大学として成立する頃までの背景となる多様な関係事項の発掘により、当時の女子学生が何を学んだかを概観します。

大学間包括連携を結ぶ奈良女子大学の協力により、当時生物の授業等で用いられた、奈良女子大学所蔵の珍しい動物標本「トキ」「カモノハシ」も展示しています。これに関連し、講

演会も開催します。

ミュージアムでは「当時の講義や調査研究の現場で活用された実物を鑑賞することで、時代に即した調査研究や、往時の学生たちの学びを直接的に体感できます」としています。詳細は下記の通りです。

会期：2024年10月2日(水)～12月4日(水)  
開館時間：平日（10：00～16：30） 土曜（10：00～15：00）  
閉館日：日曜（ただし、10月6日、10月13日は開館します）  
入場料：無料  
場所：武庫川女子大学学術研究交流館5階ギャラリー  
（中央キャンパス西門を出て西側の別館になります）  
協力：奈良女子大学

#### 【講演会の案内】

奈良女子大学所蔵の教育標本資料について

日時 2024年10月19日（土） 13:30～15:00（開場 13:00）

講師 宮路淳子（奈良女子大学 教授）

会場 武庫川女子大学

日下記念マルチメディア館1階 マルチメディアホール

\*現地とオンラインでのハイブリッド開催いたします。

詳しくは、武庫川女子大学附属総合ミュージアムのホームページをご覧ください。

<https://www.mukogawa-u.ac.jp/~museum/exhibitions/index.html>

\*講演会当日は、講演会終了後も展示をご覧いただけます（16:00まで開館予定）

#### 【お問い合わせ先】

本件についての取材のお申込みは下記までお願いいたします。

■武庫川女子大学広報室

【電話】0798-45-3533

【メール】[kohos@mukogawa-u.ac.jp](mailto:kohos@mukogawa-u.ac.jp)

